

八	七	六	五	四	三	二	一	六・三〇	月
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日
閉会	各常任委員報告、常任委員選任委員会	各常任委員休会	各常任委員会	各常任委員会	各常任委員会	本会議、質疑一般質問	本会議、質疑一般質問	開会、議長選挙、副議長選挙、理由の説明	日程

防災行政無線網等の予算可決

6月定例会

六月定例会は、六月三十日に招集され、会期を七月八日までの九日間と決め、正副議長の選挙を行い、内藤源一氏が議長に、土屋直氏が副議長に選出され、市長から提出された甲府市条例の一部を改正する条例等の専決処分七件、補正予算二件、条例改正四件、監査委員の選任等の人事案件三件、その他十一件の合計二十七件を当局原案のとおり可決、承認並びに同意することに決し、また常任委員の改選、特別委員会の補充委員の選任、甲府市・玉穂村中学校組合議会並びに甲府地区広域行政事務組合議会の補充委員の選挙等を行って、七月八日に閉会した。

議長に内藤源一氏 副議長に土屋直氏

六月定例会は、石丸副委員長についても堀内光雄氏の損害賠償額の決定等である補正額としており、総額二億四千万円を超す。

また、各案案は、母子寮入寮者の生活環境の整備、入寮者の減少に伴う取寄せ費の減額、児童の医療費軽減のための受給期間の延長等の一部改正等であり、補正予算は、一般会計では特別養護老人ホーム用地取得費及び建築費補助金、東海大地震に備え、甲府地域防災計画に託され、民生、水道は五日で設置していき、初年度補正等の補正であり、その他は農業共済事業会計は、農作

六月定例会で私たちは、全会一致のご推せんを受けて、甲府市議会議員達ダム建設、駅近代化と六一



議場審査状況

就任あいさつ

甲府市議会議員 内藤源一
甲府市議会副議長 土屋直



副議長 土屋直



議長 内藤源一

六月定例会で私たちは、全会一致のご推せんを受けて、甲府市議会議員達ダム建設、駅近代化と六一



議員 小林匡氏

小林匡氏を選任する案が、議員長、社会党、五十六。

議会 監査委員に小林匡氏

六月定例会で私たちは、全会一致のご推せんを受けて、甲府市議会議員達ダム建設、駅近代化と六一

氏名	党派	質問の要旨
千野たける	新政クラブ	市長及び教育の選挙運動について、市役所の夜間営業について選挙の公費化について
中西	久明クラブ	北部市民センター建設にともなう図書館の設置について、甲府刑務所跡地の売却について、新総合計画の推進と団体の関係について
土屋直	直公正クラブ	市長の政治姿勢について、議員の意識調査について、教育行政、特に財政特別法について
岡田修	日本共産党	小売商店の保護について、就学奨助制度の運用について、図書館分館活動の積極的推進について
飯島勇	日本社会党	東海沖大地震に対する防災施設整備について、福祉センター改造について
早川光	公明党	新総合計画事業の推進について、庁内体制と議員参加について、地域の問題について
小沢政春	友会	商工業について、甲府駅近代化促進について、福祉施設について、観光行政と空箱産業の育成について、動物園移転構想について

◆紙面あない◆

1頁	議会概要ほか
2頁	一般質問
3頁	委員会の審査状況
4頁	ほか
4頁	新任委員の紹介

公平委員の選任に同意

昭和五十五年五月十八日した石川元啓氏の補充委員死亡した堀内龜太郎氏の補として、飯田祥雄氏を選任欠委員に、横内敏治氏を、することについて、全員一また、昭和五十五年七月三日をもって同意することに日付けをもって辞職を承認決しました。

特別委員会委員の変更

特別委員会委員の変更

甲府駅近代化促進並びに任に小原正平議員が決ま交通問題特別委員会委員のりました。

内藤源一議員が辞任し、後

昭和五十五年六月 定例会質問要旨

委員会の

審査状況

各委員会に付託された案件について、

総務・建設経済委員会は七月五日・七日の二日間にわたり、民生・水道委員会は七月五日それぞれ委員会を開き、現地視察をまじえるなかで、慎重に審査した経過と結果について報告します。

総務委員会

指名選定要綱で万全を

「交通事故の示談締結及実の行状があるのではないに損害賠償額の決定にどうか指摘され忠告を受けた」とは、全員異議なく当局原案のとおり承認するものと決したが、これに関連して委員から、こうした公用車による交通事故が後をたない現実を厳しく指摘し、当局の姿勢を質したのに対しては、研修等により、モラルの高揚と技術の向上を図りながら、これが防止のための万全策を講じているが、今後においても更に一層徹底し、事故防止に努力をする旨の答弁がありました。



荒川ダム視察状況

また、「市立西中学校改築(建築主体)工事第一工区」は、委員から、昨年決算特別委員会において不誠

「交通事故の示談締結及実の行状があるのではないに損害賠償額の決定にどうか指摘され忠告を受けた」とは、全員異議なく当局原案のとおり承認するものと決したが、これに関連して委員から、こうした公用車による交通事故が後をたない現実を厳しく指摘し、当局の姿勢を質したのに対しては、研修等により、モラルの高揚と技術の向上を図りながら、これが防止のための万全策を講じているが、今後においても更に一層徹底し、事故防止に努力をする旨の答弁がありました。

業者と、今回、請負契約を結ぶとは、市民の立場と対して理解が出来ないので反対する旨の意見があり、採決の結果賛成多数をもって原案のとおり可決するものと決しました。

民生委員会

入寮者にきめ細い配慮を

甲府市母子寮条例の一部を付し、全員異議なく原案を改正する条例制定については、今回の生活環境の整備にあわせて、入寮者に対する精神面のきめ細い配慮と母子寮そのもののPRに必要と認め、採択するものになお一層努めるよう要望と決しました。

関東市議会議長会会長に内藤源一議長就任

本年四月二十四日第四十六回関東市議会議長会定期総会において関東八都県一五八市の会長に就任した小川原正平議長の後

ひとこと

昨年五月、新しく市議会議員になった方々は、議員生活一年をかえりみて感想ならびに今後の市政に対する抱負を寄せていただきました。

福島 勇

七十兆の赤字国債を抱える国家財政健全化への影響は地方自治体にとって無関係ではあり得ない。限られた財政の中で、多様な市民のニーズに応えるには、市民との対話をもう一度認識した上で重点主義をとり効率の高い途を探さなければならぬ。都市基盤の整備・産業の振興と云う日常生活在に密着したプロジェクト推進との調和を何処に求めるかが迫られた課題といえます。

中込 孝文

理想と現実の違いを強く感じながら一年が過ぎました。エネルギー問題、高台社会化への対応など複雑な

鈴木 豊後

通的な問題解決のため国及び関係機関に対し強力な要望運動を行うものであります。

飯島 勇

この一年、民生委員会の副委員長をつとめさせていただきましたが、勉強不足のため、もっと突込んだ勉強が必要である事を痛感しています。

堀口 菊雄

昨年四月当選させていただいた中で、特に関係した建設経済委員会の委員と甲府駅近代化促進並びに交通関係に関する調査特別委員会の副委員長として、甲府市の将来委員に立ち現実に取

千野 たける

を、何があつたらう、いまでもお陰を頂いてからすでに一年が過ぎました。昔からの議員の球女な感じにどうも馴染めなかつた一年でもありませんが、どうやらこの頃、見習い期間間は終わると自分でも思えるようになってきました。多くの大型計画を抱えた甲府市の八十年代。提言をし審査をし議員活動への専念こそ「我が使命」と考えます。一層のご鞭撻をお願い致します。

新人議員

一年をふりかえって

私は、今、自分の生まれ育った甲府市で街づくりに参画できることに生甲斐を感じています。

富永 政男

議員になって一年間が、あっという間に終わり、何

宮島 雅展

「市政に新風を」と旗印として、主権者である市民のための市政を実現するために、明るく、正しい選挙から、と法定選挙費用の完全遵守で、市政に送って

石丸 あきじ

石丸氏は就任以来四期連続十三年余を努め、その間民生委員会委員長、副委員長として活躍されました。

市議会だより編集委員

編集委員長 土屋 源一
副委員長 内藤 直
委員 市村 輝男
小林 徳一
山田 繁芳
千野 たける
長瀬正左衛門
秋山 慎次郎
岡田 修

委員会は、非常時に広範であり、また専門化しておりますので、審査を能率的にかつ慎重に行う必要があるため、いくつかの委員会が設けられています。

豆辞典

本議会は、予算や決算を審査するときに、決算特別委員会、決算特別委員会を設けておられます。

陳情

継続審査するもの
〔甲府駅近代化促進・交通問題調査特別委員会〕
〔甲府駅近代化に伴う商業施設反対(甲府商店街連盟会長・太田源一郎)ほか〕

請願

採択されたもの
〔公私立幼推園保護者の経費負担の格差是正等(甲府市私立幼稚園園長会・榎川石丸五郎)ほか〕
〔民生委員会〕

事業補償等(甲府市清掃)

同業組合長・小林秀典
〔建設経済委員会〕
〔甲府中心商店街区域の街づくり構想(甲府中央商店街再開発委員会会長・太田源一郎)〕
〔仲卸業にかかわる売場面積の不公平是正(甲府中央卸売市場仲卸業・榎川石丸五郎)ほか〕

委員会は

議会が扱う事件は、非常に広範であり、また専門化しておりますので、審査を能率的にかつ慎重に行う必要があるため、いくつかの委員会が設けられています。

新常任委員の紹介

- 一 社会部 (東部地域振興課及び西部地域振興課を除く。)
- 二 福祉部
- 三 環境部
- 四 市民部 国民健康保険課
- 五 市立甲府病院



委員長
鈴木 豊後
日本社会党
池田三丁目10番28号
☎ 22-5080

民生委員会



委員
溝口 一雄
公明党
天神町10番7号
☎ 52-0753



委員
内藤 源一
政和会
池田三丁目13番10号
☎ 24-5801



委員
内藤 秀治
政和会
飯田三丁目10番16号
☎ 22-9093



副委員長
富永 政男
新政クラブ
羽黒町670番地の4号
☎ 52-3007



委員
秋山 慎次郎
公正クラブ
中央三丁目10番11号
☎ 33-3004



委員
中西 久
明政クラブ
美咲一丁目2番11号
☎ 51-3109



委員
小沢 政春
政友会
国母七丁目3番1号
☎ 24-6989



委員
小林 康作
公正クラブ
愛宕町196番地
☎ 53-0982



委員
込山 貴雄
日本社会党
美咲一丁目14番9号
☎ 52-3980



委員
伊藤 常八
政和会
上石田二丁目41番25号
☎ 22-9618



委員
小河原 正平
政和会
飯田二丁目8番2号
☎ 22-4175



委員
上田 英文
政和会
下鍛冶屋町994番地
☎ 41-6600



副委員長
千野 たけひろ
新政クラブ
湯田二丁目6番2号
☎ 35-3827



委員
岡田 修
日本共産党
国母七丁目6番1号
☎ 26-1838



委員
白井 成夫
公正クラブ
大手三丁目4番49号
☎ 53-3322



委員
長瀬 正左衛門
明政クラブ
普光寺町2335番地
☎ 33-2033



委員
山中 繁芳
政友会
武田一丁目4番28号
☎ 52-6848



委員
堀 込 徳一
公明党
中小河原町161番地
☎ 41-4628

総務委員会



委員長
飯島 勇
日本社会党
大手一丁目3番4号
☎ 52-6758

- 一 水道局
- 二 下水道部



委員長
堀口 菊雄
新政クラブ
国母五丁目3-35号
☎ 26-5843

水道委員会



委員
樋口 精一
日本社会党
高畑二丁目7番6号
☎ 22-0467



委員
原田 正八郎
政和会
太田町9番15号
☎ 37-3191



委員
市川 正雄
政和会
国玉町1181番地
☎ 33-0939



副委員長
中込 孝文
日本社会党
酒折町171番地
☎ 32-3848



委員
三井 五郎
無所属
東光寺町264番地
☎ 35-0903



委員
森沢 茂
明政クラブ
千塚四丁目12番55号
☎ 52-0027



委員
早川 武男
政友会
普光寺町1983番地
☎ 32-1222



委員
堀内 光雄
公明党
青沼一丁目2番22号
☎ 35-6437



委員
早川 光圀
公明党
宝二丁目26番9号
☎ 22-8210



委員
小林 匡
日本社会党
塩部二丁目7番13号
☎ 53-4786



委員
塩野 泰明
政和会
新田町15番5号
☎ 22-5268



委員
市村 輝男
政和会
下鍛冶屋町942番地
☎ 41-2433



副委員長
岡 伸
日本社会党
上町1484番地
☎ 41-3722

建設経済委員会



委員長
飯島 勇
政和会
山宮町86番地
☎ 52-2701

- 一 経済部
- 二 建設部
- 三 都市開発部
- 四 中央卸売市場
- 五 農業委員会



委員
武川 和好
日本共産党
横根町84番地の5
☎ 35-3705



委員
土屋 直
公正クラブ
川田町532番地
☎ 33-8632



委員
宮島 雅展
新政クラブ
寿町15番4号
☎ 26-5048



委員
小沢 綱雄
政友会
青沼二丁目5番7号
☎ 35-1476